

ほけんだより

れいわ ねん 令和5年 ことども未来課保育幼稚園 係
1月号 Tel.53-4083

ほけん目標

かぜなど感染症の予防につとめよう。



今月のほけん行事

4か月児健康診査・10か月児健康診査

↓
医(病)院で受けましょう。

1歳6か月児健康診査・3歳6か月児健康診査

↓
個人通知が届きます。

最近小児科でよく見る病気

胃腸炎、風邪症状としての発熱がみられます。
コロナウイルス感染症もみられています。
手洗い・手指消毒等感染対策を心がけましょう。

資料提供: 松阪地区医師会ベビーグループ

新型コロナウイルス感染症について

コロナウイルス感染拡大がいわれる中、保護者の皆様には、感染予防対策にご協力いただき、ありがとうございます。

お子さんやご家族が新型コロナウイルス陽性になられたとき、お子さんが濃厚接触者と判断等されたときは、園へご連絡いただき、登園自粛にご協力ください。

また、次のような症状がある時は、登園を控え、ご自宅でご様子を見ていただきますようお願いいたします。

- お子さんが朝から37.5℃を超える熱があるとき。
(平熱には個人差があるので、平熱を把握しておくことが大切です。)
- お子さんの熱が下がってから、24時間以上経過していないとき。
(解熱剤を使用した場合は解熱とは認められません。)
- 元気がない、のどが痛い、せき症状が続く等お子さんの体調がいつもと違うとき。

★お子さんが、のどの痛みや発熱などの症状が出た時は・・・

- かかりつけ医はじめ地域の小児科医等にご相談ください。
- 受診を迷った場合、夜間や休日の場合は、電話相談窓口などを利用してください。
[電話相談] #7119 (救急要請相談) 、 #8000 (こども医療相談)

[関係Webサイト] 「救急車利用マニュアル」 、 「こどもの救急」 で検索。



(こどもの救急について)

裏面へつづく

引き続き、感染症対策にご協力をお願いいたします。

○こまめな手洗い・手指消毒をこころがけましょう

「流水と石けんでの手洗い」とともに、「アルコール手指消毒」をすることで効果的に感染予防を行うことができます。

《こんな時は手洗い・手指消毒をしよう！》

- ・共用物に接触した後
- ・食事の前
- ・公共交通機関の利用後
- ・外出から帰ってきた時
- ・咳やくしゃみをしたり鼻をかんだりした後

《手洗いのポイント》

- ・せっけんをしっかりと泡立てましょう。



- ・指先・爪の間、指の間や手首も忘れずに洗いましょう。



- ・せっけんを洗い流した後は、清潔なタオルでしっかりと手を拭きましょう。



手洗いの後、手が濡れたままになっていると、あがざれやしもやけ等になることもあるのでしっかりと拭きましょう。

《手指消毒のポイント》

- ・手のひら、手の甲、指先のすみずみまで消毒液をぬり込みましょう。
- ・こどもの肌はおとなよりも皮ふが薄いので、アルコール消毒で手があれることもあるので気をつけましょう。

○温度・湿度等に配慮しながら、定期的に換気をしましょう

○正しくマスクを着用しましょう



鼻の形に合わせ
すき間をふさぐ



あご下まで伸ばし
顔にすき間なく
フィットさせる

2歳未満の子どもへのマスクの着用は推奨していません。

2歳以上の就学前の子どもについては、他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めています。着用する場合は、保護者や周りのおとなが子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。